

のうね

人と地域をつなぐ情報誌

秋号

Nounet+ PLUS



CONTENTS

- ✔ 特集——花と緑の癒し「里山ガーデン」…P.2~3
- ✔ 輝け!未来のアスリート★のうねっ子「スポーツ少年団」…P.4
- ✔ 歴史の場所を歩く②⑤…P.5

* 区長会防災研修会実施 *
コロナ禍での避難所開設運営訓練と
防災・防火避難訓練を実施しました

★心を込めて育てた大切な花壇★

花と緑の癒し

「里山ガーデン」

県民運動の一環として、花と緑であふれる美しく住みよいまちづくりを推進しています。各区では、花壇づくりなどの取り組みが行われており、それぞれに願いや愛情が込められています。今回、区長の皆さんにご協力いただき、長畝地区内で行われている花壇づくりをご紹介します。



文京区

文京区は3班に分かれ、各班ごとに花を植えたり、水やりの整備などを行っています



里丸岡区

里丸岡親睦会が設立し、現在は「まちづくり推進委員」がお世話をしています



上長畝区

実盛堂の前の広場の花壇の手入れは、上長畝老人クラブで行っています



女形谷区

約30年前に「四季の会」（区内の女性親睦会）がガーデニングを開始。現在は25名の会員が除草や水まきなどを行い、区内の環境美化に努めています



堀水区

堀水の八坂神社前には地区の婦人部でお世話している花壇があります♪



城北5区

フラワー会（60、70代の男女11名）で活動しています。公園に遊びに来た親子さんたちに喜んでもらえたらと思い、頑張っています



田屋区

今年の夏の暑さにも負けず、元気いっぱい咲いていました



乗兼区

菅原神社横の花壇は乗兼女性部が管理しています。秋にはコスモスとのコラボレーションも楽しめますよ♡



坪江区

竹田川堤防沿いは、坪江地区民で年4回、草刈りをしています。6月にはあじさいが見頃を迎え、ピンクや紫、青などの色とりどりの花を咲かせています

輝け!未来のアスリート★ のろっ子「スポーツ少年団」

～「競う」だけではなく「楽しむスポーツ」を～

6年生にとって集大成となる最後の大会に向けて、日頃から練習に励んできました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、活動も自粛せざるを得ない状態が続き、さまざまな大会が中止になりました。活躍の場が制限された6年生の思いを中心に取材しました。

長畝地区の子どもたちは
多くのスポーツに触れて、
可能性を広げているんだね!



丸岡 JBC



休校、スポ少の活動休止は新チームの僕たちにとって残念なことでした。団員数が少なかった長畝野球と、高棕ウィンボーイズが

合併した新チーム「丸岡JBC」がすぐ休止になる中で、練習に励んできました。色々な大会が中止になり、残り少ない試合で結果を残せるよう頑張っていました。

そして最後の大会、絶対に勝つという思いで試合に挑んだ結果、エラーを1回してしまい負けてしまいました。でも全力プレーが出来て楽しかったです。 高本 凌

長畝 FC



私は、長畝 FC スポーツ少年団でサッカーをしています。4月からのカップ戦や、練習試合がすべて中止になり、また夏休みに予定されていた石川遠征も中止…楽しみにしていただけに残念でした。8月の終わり頃から、やっと試合が出来ようになりましたが、練習や大会の前には必ず熱を測るなど、コロナへの対応をしっかりとしています。今は最後の大会に向けて練習しています。くいの残らないよう全力をつくしたいです。 西本 季那



長畝少女バレーボール



新型コロナウイルスの感染拡大により、大会や練習が少なくなってしまい、とても悔しい思いをしました。そこで最後の大きな大会ができると聞いてうれしく思いました。最後の大会なので、今までの練習してきたことを精一杯出し切って悔いのない試合にしたいです。今までできなかった分、最後は笑顔で終われるように頑張りたいです。 1年生から6年生まで19人、楽しく頑張っています。 南部 舞利音



古城バドミントン



わたしたち古城バドミントンはコロナ感染予防のため、7月11日から練習ができるようになりました。しかし、今までみたいに大会にも出れず、6年生最後なのになと思っていただけ、10月に坂井地区大会が行われ、惜しくも決勝リーグで敗退しました。これからも練習で習ったことを試合で生かし、一試合でも多く勝ちたいです。6年生ももう少しなので卒業まで悔いなく全力でがんばりたいです。 徳山 みのり



歴史の場所を歩く②

山竹田への道



川上区の入りの県道わきに大きな石碑が建っている。かなり年月を経て文字がはつきりと見えないくらいに風化しているが、「竹田新道功労者 渡辺茂十郎君碑」と読める。明治三五年に竹田川沿いに山竹田へ通じる道路が完成したのを記念して造られたものだ。工事は明治三〇年から始めて五年を要して完成した。それまで丸岡から竹田へ通じる道は豊原経由で榎峠を越える山道があった。

この山路は丸岡に住む町民にとっては燃料となる薪や炭を運ぶとても重要な生活道路であった。江戸時代には丸岡城内の入り口に「竹田口門」が置かれてあり、通行者をいちいちチェックしたというが豊原経由の竹田道はそれだけ重要であった。そのころは竹田川沿いには細い小路があったものの、断崖絶壁が何ヶ所もあって、とても荷物を運ぶようなことはできなかったそうだ。竹田の人たち

は難渋な豊原道を薪や木炭を背負って町へ出かねばならなかった。そうした困難と不便さを何とかしたいと一念発起して川沿いの新道を立案し、自らの資材を投げうって工事に取り掛かったのが山竹田の渡辺茂十郎というひとだった。明治三〇年に村内の有志と諮り、県当局の了解を経て工事費三千五百円を準備して工事に取り掛かったという。まだ三十六歳の若さで、川上区の人

佐々治源三郎宅に宿して直接工事に携わったそう。竹田への県道は崖続きで、道路に幅分の崖を切り取らなければならぬ。今でも鮎走橋の手前の崖を始めいくつもの落下する岩石をふさぐシールドが続いているが、想像以上の難工事だったそう。二倍にもなり、渡辺氏は先祖伝来の私財を投じてこれにあてたそう。そして五年の歳月を経て明治三五年に完成し、新しい道の開通を見るに至った。新道は従来の峠越えの道と違って、平坦であり荷車での物資運搬が可能になった。竹田村には当初、薪運搬

の仕事がなくなるとのことと反対した人たちがいたそうだが、道路の完成によって町への物流が盛んになり、竹田村の林業が栄え、村内に活気が出て一新されたという。今川上区の入りにある功績碑は竣工した年に渡辺氏の功績を永遠に伝えるために有志が諮って立てたそうだ。風化が激しく碑文はほとんど読めないが、元丸岡藩の藩医だった合屋文仲氏の句で「竹田新道の開けしを祝してー

『いとやすくあゆみのぼるやざとへ』という句が刻まれている。なお渡辺茂十郎氏は明治四十年に四十七歳の若さで亡くなっている。

(文責 水崎 亮博)



長畝地区区長会研修会

10/10 (土) 避難所開設運営・防災・防火訓練



坂井市安全対策課の福澤主査を招いて、感染症対策ガイドラインに沿った避難所の開設と運営要領、間仕切り式簡易テントの張り方等について研修会を実施しました。区長さんらは熱心に耳を傾けていました。



長畝地区区長会では、長畝小学校の児童や中学校の生徒等の通学時の交通安全を見守ることを目的に、通行する車両の運転者に対し安全運転を促すため、通学路に『satoちゃんの飛出し注意看板』を設置しました。



畑中、バス停前の沿道にコスモスが群生し、道行く人々の目を楽しませてくれました。

チアダンスで福井を盛り上げる 「JETS」OG 久保田さんが 「チアドリームプロジェクト」事務局として活躍中



▲ 久保田 真唯さん (くぼた まゆ)

チアの実力で社会に貢献したいと、福井商業高校チアリーダー部「JETS (ジエッツ)」の卒業生と顧問が、今年4月、一般社団法人「チアドリームプロジェクト」を立ち上げた。チアダンスで人と地域を元気にする活動を推進している同法人の中心に、山久保区の久保田真唯さんがいる。

田真唯さんがいる。ヨサコイやダンスが好きだった久保田さんは、福井商業高校で「JETS」に入部し、チアダンスを始める。2年生の時には、全米チアダンス選手権大会優勝を成し遂げた。3年生には副部長を務め、チームを全米2位に導くなど、輝かしい経歴を持つ。

「踊っている自分たちも楽しいけど、それ以上に、見ている人が楽しんでいる姿を見ると自分たちも楽しくなるし、たくさんエネルギーをもらえる。踊っている人と観ている人が一つになる時は最高」と話す久保田さん。応援・励ますという意味の「チア」の言葉どおり、受け答えするその笑顔は、周りにいる人を元気にさせる力を持っている。

山久保在住、27歳。チアダンスの一番の魅力である「笑顔」。入部当初は「笑顔」を作ることは難しかったと話すが自然とこぼれ今は周りを元気にする笑顔が自然とこぼれる。「みんなの前で演技がしたい」と日常でチアダンスが披露できる日を待ちわびる。公演依頼などの問い合わせは下記まで。
一般社団法人 チアドリームプロジェクト
メール info@cheer-dream.jp

「夢ノート」に綴った夢を叶えていった経験を活かし、子供たちの「夢見る力」を育てている。持ち前の笑顔で地域を元気にしたいと活躍する、チアへの情熱に溢れた女性だ。

これからの予定

- ☆11月28日(土) 第2コミセン講座『越前カンタケ教室』
- ☆12月5日(土) イルミネーション&郷花火
味岡山・霞の郷イルミネーション点灯
※点灯期間 12月5日(土)～1月31日(日)
※点灯時間 午後6時～午後9時 (Xmas・年末年始は午後6時～翌午前1時)
- ☆12月10日(木) のうねの郷コミセン講座 『★季節のフルーツタルト★』
- ☆1月21日(木) 丸岡地区区長会

編集後記

▼十年以上続いている気の合った仲間達との民宿でカニを楽しむ会、今年はコロナの為に中止を考えたところ、GOTOキャンペーンで半額になること。高齢者が多いから中止すべき」と半額なら是非実施すべき」とメンバーの意見も分かれ悩んでいるところです。コロナ騒動、いつまで続くのでしょうか？来年こそみんなが笑顔で参加できるようにすると良いですね。(Y・K)